

み ち し る べ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。



5月臨時会
6月定例会

▲ほら！お水きもちいいよ！
(べにっこひろば「ちゃぶちゃぶひろば」)

◆市民の声を市政へ 積極的で活発な議会づくり
新体制でスタート P2

◆常任委員会
こんなことが話し合われました P6

◆一般質問
市政のここが聞きたい P10



市民の声を市政へ 積極的で活発な議会づくり

新体制でスタート

議長に渡邊元議員、副議長に遠藤吉久議員が就任

市民の皆さまから親しまれ
信頼される議会を目指して

議長 渡邊 元

このたび、歴史と伝統ある山形市議会の議長に選任され、身の引き締まる思いとともに今後の2年間、緊張感をもって重責を担ってまいりたいと思います。



就任に当たって

常に原点に立ち帰る
勇気と謙虚さを持って

副議長 遠藤 吉久

第60代副議長に選任いただき、その重責に身の引き締まる思いでおります。

6年前、議会基本条例の素案づくりに携わる機会をいただき、民主主義の意味、二元

本市は平成31年に中核市への移行や、健康医療先進都市の実現、仙山交流の活性化や高速交通網の整備による交流人口の拡大、将来的な人口増また、体育施設や屋内型児童遊戯施設の整備など、重要な政策に取り組んでおります。地方自治体における二元代表制の双壁をなす議会として、さらなる活発な議論の場を積極的につくってまいりたいと思います。そして、議会改革や議会の発信力を高め、市民の皆さまから親しまれ信頼される議会へとさらに邁進してまいります。

代表制の意図するところを改めて認識するとともに、市民の皆さまへの情報発信や結びつきなど、信頼関係を一層強化していかなければならないことを実感いたしました。

同時に、何事にも常に原点、初心に立ち帰る勇気と、市民の皆さまから負託をいただいているという謙虚さを持って臨まなければならないことを、一連の作業の中で強く感じました。

この条例をいただく議会として、公平、公正な議会運営と活発な議論を促し、その職責を全うしてまいれる覚悟です。

議員任期後半の役職を選出

5月19日に開催された5月臨時会において、議長・副議長の選挙が行われました。選挙の結果、議長に渡邊元議員、副議長に遠藤吉久議員が選出されました。このほか、各常任委員会および議会運営委員会などの委員の選出を行いました。

第43代議長に 渡邊元議員が当選

はじめに、石澤秀夫議長からの議長辞職願を承認し、議長選挙（出席議員33人）を行いました。

投票の結果、投票総数33票中、渡邊元議員（緑政会）が17票、鈴木善太郎議員（翔政会）が15票、尾形源二議員（無党派）が1票で、渡邊元議員が議長に選ばれました。

次に、斎藤武弘副議長からの副議長辞職願を承認し、副議長選挙（出席議員33人）を行いました。

投票の結果、投票総数33票中、遠藤吉久議員（市民連合山形市議団）が17票、須貝太郎議員（翔政会）が16票で、遠藤吉久議員が副議長に選ばれました。

休憩後、任期満了に伴う各常任委員と議会

運営委員の選任を行った後、再度休憩し、各委員会の正副委員長の互選などを行う委員会を開催しました。

本会議再開後、議席を変更し、各委員会の正副委員長の互選の結果報告などを行い、新しい構成が決定しました。新体制における各委員会の構成、議会選出の各種委員および会派は、次のページをご覧ください。



▲開票の様子を見守る開票立会人の議員

各委員会の構成

■議会運営委員会 (10人) (議会の運営について協議)

委員長 長谷川幸司 副委員長 川口充律
委員 高橋公夫 佐藤秀明 浅野弥史 伊藤香織 佐藤亜希子 小野 仁 遠藤和典 折原政信

〈常任委員会〉

■総務委員会 (8人) (総務・企画・財政・消防などを所管・審査)

委員長 武田新世 副委員長 川口充律
委員 佐藤亜希子 小野 仁 菊地健太郎
齋藤武弘 鈴木善太郎 遠藤吉久

■厚生委員会 (8人) (市民生活・福祉・子育て・市立病院などを所管・審査)

委員長 田中英子 副委員長 渋江朋博
委員 阿曾 隆 佐藤秀明 伊藤香織
齋藤栄治 遠藤和典 石澤秀夫

■産業文教委員会 (8人) (商工観光・農林・教育などを所管・審査)

委員長 伊藤美代子 副委員長 浅野弥史
委員 高橋昭弘 松田孝男 中野信吾
丸子善弘 今野誠一 齋藤淳一

■環境建設委員会 (8人) (環境・まちづくり・上下水道などを所管・審査)

委員長 武田 聡 副委員長 仁藤 俊
委員 高橋公夫 長谷川幸司 折原政信
加藤 孝 須貝太郎 尾形源二

〈特別委員会〉

■予算委員会 (32人) (予算について審査)

委員長 菊地健太郎 副委員長 高橋昭弘
委員 議長を除く全議員

■決算委員会 (32人) (決算について審査)

委員長 高橋公夫 副委員長 松田孝男
委員 議長を除く全議員

〈その他の委員会〉

■議会報委員会 (5人) (議会報の発行について協議)

委員長 武田 聡 副委員長 阿曾 隆
委員 高橋昭弘 松田孝男 浅野弥史

■議会図書室運営委員会 (5人) (議会図書室の運営について協議)

委員長 伊藤美代子 副委員長 武田新世
委員 仁藤 俊 渋江朋博 佐藤亜希子

■議会史編さん委員会 (8人) (議会史の刊行について協議)

委員長 加藤 孝 副委員長 鈴木善太郎
委員 長谷川幸司 折原政信 今野誠一 石澤秀夫 齋藤淳一 須貝太郎

議会選出各種委員など

〈法律によるもの〉

■山形市監査委員

齋藤栄治 齋藤武弘

■山形広域環境事務組合議会議員

高橋公夫 浅野弥史 伊藤香織 小野 仁
丸子善弘 折原政信 今野誠一

■山形市民生委員推薦会委員

武田新世 齋藤淳一

■最上川中部水道企業団議会議員

佐藤秀明 遠藤和典

■山形県後期高齢者医療広域連合議会議員

石澤秀夫

■山形市国民健康保険運営協議会委員

仁藤 俊 武田 聡 加藤 孝

〈市条例によるもの〉

■山形市住居表示委員会委員

松田孝男 阿曾 隆 齋藤栄治 菊地健太郎

■山形市森林整備推進協議会委員

川口充律

■山形市青少年問題協議会委員

高橋昭弘 渋江朋博 中野信吾

■山形市環境審議会委員

佐藤秀明 渋江朋博 田中英子 菊地健太郎

■山形市都市計画審議会委員

伊藤美代子 伊藤香織 中野信吾 小野 仁

■山形市社会教育委員

佐藤亜希子 折原政信

会派(交渉団体)

主義主張を同じくする議員が集まってつくる団体を会派(交渉団体)といいます。

本市議会では、規程により3人以上の議員で結成することになっています。

なお、議長・副議長に就任した議員は、任期中は所属会派から離れるのが慣例となっています。

■翔政会 (12人)

会長 長谷川幸司 幹事長 遠藤和典
政調会長 伊藤香織
総務会長(会計兼務) 浅野弥史
仁藤 俊 田中英子 中野信吾
菊地健太郎 丸子善弘 須貝太郎
齋藤武弘 鈴木善太郎

■市民連合山形市議団 (8人)

会長 川口充律 幹事長 佐藤秀明
会 計 高橋公夫
高橋昭弘 伊藤美代子 齋藤栄治
石澤秀夫 加藤 孝

■緑政会 (4人)

会長 小野 仁
幹事長(会計兼務) 武田 聡
渋江朋博 齋藤淳一

■日本共産党山形市議団 (3人)

団 長 今野誠一 幹事長 佐藤亜希子
席 務 阿曾 隆

■公明党山形市議団 (3人)

会長 折原政信 幹事長 武田新世
会 計 松田孝男

■会派に属さない議員 (3人)

尾形源二
遠藤吉久(副議長) 渡邊 元(議長)

農業支援やまちのにぎわい創出に向けた 補正予算総額3億1,731万円を **可決**

委員 緊急を要するため、東面の外壁タイルを改修することだが、改修が完了するのはいつ頃になるのか。また、東側の駐車場は工事期間中使

施設東面の外壁タイルを改修します。

福祉文化センター外壁改修事業 1100万円

補正予算審査の中からいくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

6月の主な補正予算 一般会計 2億6,931万円

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- 園芸大規模団地整備支援事業費補助金 9,031万円
- 園芸大国やまがた産地育成支援事業費補助金 3,524万円
- 山形テルサアプローズホール調光設備改修事業 2,290万円
- 福祉文化センター外壁改修事業 1,100万円
- やまがた広域観光事業 1,000万円
- 水田畑地化基盤強化対策事業費補助金 872万円

用できなくなるのか。
福祉文化センター所長 8月
から工事を行い、12月はじめ
までには完了したいと考えて
いる。また、東壁面と駐車場の
間の植え込みの空間を利用
して足場を組むため、駐車場
をふさぐことはないと思込ん
でいるが、工事に伴い、工事
車両の出入りや資材搬入もあ
るため、**限定的に駐車場の一
部の使用を制限する可能性は
考えられる。**できるだけ利用
者に支障がでないように配慮
していく。

委員 セルリー団地の
売り上げはどの程度あ
るのか。また、新規就
農者の受け入れをどの
程度見込んでいるのか。
農政課長 セルリーの
生産額は28年度で約6
600万円である。そ
のうち、**27年度に整備
した18棟の売り上げが
約1000万円**である。
また、新規就農者の受
け入れは、**8人から10
人程度**と見込んでいる。



▲整備が進む山形市農協セルリー団地

委員 山形市農協セルリー団
地のパイプハウスの整備状況
はどうか。また、最終的にど
のくらいのパイプハウスを整
備する考えなのか。
農政課長 平成27年度から現
在までに**36棟**を整備しており、
最終的には**81棟**を目指してい
る。

委員 どのようなルートかを
考えているのか。
観光物産課長 蔵王山系と面
白山山系の稜線約40kmのル
ートを考えており、登山道など
を利用しながら**山寺や蔵王温
泉街**なども歩いてもらえるよ
うなコース設定にしたい。

農業経営の安定化や新規
就農者の確保のため、県の
新たな制度を活用して補助
率のかさ上げを行い、ハウ
ス施設の整備を支援します。

**園芸大規模団地整備支援事業費
補助金 9031万円**

本市と仙台市による広域
山岳観光の振興を図るため、
蔵王山系と面白山山系の稜
線におけるロングトレイル
ルートの設定と、ルートガ
イドを作成します。

**山岳観光発信事業
748万円**



▲新虎マーケットで山形の魅力をPR

委員 beyond2020 プログラムの認証はいつ頃になるのか。また、認証を受けた場合のメリットは何か。
企画調整課長 既に新虎マーケットでのイベントや鈍翁茶会、サモアカフェが認証を受けている。今後、花笠まつりや日本一のいも煮会フェスティバルなど、15程度のイベントの認証を受ける予定である。認証を受けると、ロゴマークが使用でき、公式サイトでもPRされることになる。

東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、本市の文化を世界に発信し、海外からの誘客を図ります。

ホストタウン等東京オリンピック・パラリンピック活用事業 189万円

山形テルサアプローズホール調光設備改修事業 2290万円

アプローズホールの調光設備を改修します。

委員 改修のスケジュールはどのようになっているのか。また、利用者に影響はでないのか。

雇用創出課長 予算議決後に発注し、調光卓の製造に入り、平成29年中の納品を予定している。アプローズホールを使用しない期間を利用して設置工事を行う予定であり、利用者者に不便をかけないようなスケジュールにしたいと考えている。

水田畑地化基盤強化対策事業費補助金 872万円

園芸大規模団地の排水対策事業に支援を行います。

委員 従来の排水対策事業と、このたびの園芸大規模団地の排水対策事業の補助率は同じなのか。

農村整備課長 補助率などは同じような形になる。

やまがた広域観光事業 1000万円

既存の観光資源や農林資源、物産を魅力ある地域商品へ磨き上げ、新ブランドを育成します。また、国内外の空港や観光拠点で、地域商品の販売と観光PRを行います。

委員 地域商品の開発や新ブランドの育成は、ターゲットを絞った形で取り組んでいくべきと考えるがどうか。

観光物産課長 ワゴンショップ事業の展開は、台湾・オーストラリア・タイをターゲットに市場調査を委託したいと考えている。今後も山形・上山・天童の3市で連携を取りながら事業を展開していきたいと考えている。

国民健康保険事業会計 4800万円

平成30年度からの県単位化(共同運営)に向け、必要なシステム改修を行います。

委員 本市のシステム改修費が高い理由は何か。他市の状況はどうか。



▲受彰者を代表してあいさつする石澤議員

表彰状の伝達

6月定例会開会日に、全国市議会議長会から表彰を受けた次の議員に対して表彰状が伝達されました。

【正副議長4年以上在職】
石澤 秀夫 議員



▲表彰状の伝達を受ける議員

【議員10年以上在職】
川口 充律 議員
菊地健太郎 議員
中野 信吾 議員
武田 聡 議員
佐藤亜希子 議員



▲表彰状の伝達を受ける加藤議員

【議員30年以上在職】
加藤 孝 議員

※ beyond2020プログラム…日本文化の魅力を発信するとともに、2020年以降を見据えたレガシー(遺産)創出のためのプログラム。認証を受けた事業・活動は「beyond2020ロゴマーク」を使用することができる。

総務 厚生

産業文教 環境建設

4つの委員会で

こんなことが話し合われました!!

税金

固定資産税・都市計画税の課税標準の特例措置(軽減)を導入

委員 固定資産税の軽減の対象となる家庭的保育事業および住宅訪問型保育事業、事業所内保育事業、企業主導型保育事業は、それぞれ市内にどのくらいあるのか。

資産税課長 家庭的保育事業は20力所、企業主導型保育事業は3力所で実施しており、住宅訪問型保育事業および事業所内保育事業は**該当がない**状況となっている。

認定された長期優良住宅の耐震・省エネ改修の固定資産税を減額

委員 長期優良住宅の認定を受けて、耐震改修および省エネ改修が行われた住宅は、自動的に固定資産税が減額されるのか。

資産税課長 長期優良住宅に該当する場合に、建築指導課で発行する**認定通知書の写し**を添付して**資産税課に申告**する必要がある。

ノンフロン製品の固定資産税の特例措置を廃止

委員 ノンフロン製品に係る固定資産税の特例措置の廃止は、フロンガス使用の機器がなくなったことによるものなのか。

資産税課長 特例措置は平成26年度に創設されたが、適用実績や業界団体へのヒアリングから、**ノンフロン製品の普及は補助金などのほかの手段が有効かつ効率的と国が判断**したことから、減額期間を延長しないこととなった。

文化・スポーツ

新野球場施設の使用料を設定

委員 1時間当たりの照明使用料は、電力量料金と比較し、どのような設定金額になっているのか。

スポーツ保健課長 このたびの料金設定に関し、さまざまな使用方法をシミュレーションしているが、照明使用料は**実費相当で設定**している。

委員 使用規定などは別に定めるのか。

スポーツ保健課長 条例の議決後に規則やそのほかの運用に必要なことなどを定めることになる。

委員 ネーミングライツの導入はどのように考えているのか。

スポーツ保健課長 条例の議決後にネーミングライツパートナーを公募したいと考えている。

総合スポーツセンター
駐車場用地を取得

委員 新たに駐車場を整備することで、さまざまな大会が集中した場合でも、駐車スペースは足りると考えているのか。もしくは、今後も増設の必要があると考えているのか。

スポーツ保健課長 野球場整備前は1500台程度で満車状態であったが、県野球場などで開催している大会などが総合スポーツセンターの野球場で開催された場合、600台から700台程度がプラス



▲平成29年9月オープン予定の新野球場

されるものと想定している。野球場完成後、総合スポーツセンター敷地内には約1400台分、**新たな駐車場整備により約750台、全体で約2150台分の駐車スペース**が確保される見込みであり、**駐車スペースは間に合う**と考えている。

委員 新たな駐車場の整備による交通渋滞などの周辺への影響は想定しているのか。

スポーツ保健課長 総合スポーツセンター駐車場は分散していることから、混雑が予想される大規模な大会などを的確に把握するとともに、駐車場の出入口ならびに構内に



▲救急高度資器材が搭載された高規格救急車車内

おける誘導をしっかりと行う必要があると考えている。地元住民の生活に支障が出ないよう対策を講じていきたい。

消防

高度な応急処置が可能な救急車を購入

委員 高規格救急自動車の入札金額に大きな差があるのはなぜか。

消防本部総務課長 救急高度資器材の内容に特に違いはないが、メーカーが設定しているもとの価格に違いがあるため、入札金額に差額が生じていると思われる。

子ども

児童遊園2カ所を廃止

委員 児童遊園廃止後の土地の管理はどうなるのか。

子ども福祉課長 市の土地であれば市の財産として管理を続けることになるが、民有地の場合、所有者が管理することになる。出塩児童遊園は地区の所有であり、豊烈児童遊園は豊烈神社の所有地のため、今後はそれぞれの団体で管理していくことになる。

委員 児童遊園は今後減っていくという話も聞いているが、過疎地域が集中して減っているのか。これまでの経過と今後の見通しはどうか。

子ども福祉課長 新設した児童遊園もあるが、ここ10年間で10カ所ほど廃止している。今後、地域から児童遊園を設置したいとの要望があり、場所の用意などがあれば、設置を検討していきたい。

委員 撤去された遊具は今後再利用されるのか。

子ども福祉課長 出塩児童遊園の遊具は、耐用年数が残り2、3年のため廃棄処分する。豊烈児童遊園の遊具は、設置して日も浅いので移設する予定だが、移設先はこれからの検討となる。

商工業

山形中央インター産業団地に新たな企業が進出

委員 株式会社小島洋酒店がどのような経緯で当該用地を取得することになったのか。

雇用創出課長 株式会社小島洋酒店は本社が米沢市にあり、市内大野目に山形支店を展開している。支店が手狭になったことや保冷倉庫の不足などのほか、これを足掛かりに仙台市への営業販路の拡大を図りたいとの企業ニーズがあったためである。

委員 移転により雇用の状況はどうなるのか。

雇用創出課長 現在、大野目に従業員が15人いるが、移転により3人の新規雇用を予定していると聞いている。

**中核市移行検討
特別委員会を設置**

6月定例会において、「中核市移行検討特別委員会」を設置する議案が提案され、全会一致で可決されました。

委員11名で構成する特別委員会では、中核市移行に伴い委譲される権限をはじめ、組織体制や施設整備などの諸課題の調査、研究を行います。

- 委員長 須貝 太郎
副委員長 佐藤 秀明
委員 仁藤 俊
 渋江 朋博
 中野 信吾
 武田 新世
 佐藤亜希子
 川口 充律
 武田 聡
 丸子 善弘
 遠藤 吉久

スマホで視聴できます

スマートフォン・タブレットで議会が視聴できます。お気軽にご活用ください。



ウェブサイト

山形市議会 中継

で 検索

上山市

第47回かみのやま温泉全国かかし祭

とき 9月30日(土) ~10月9日(月・祝)

ところ 月岡公園

内容 今年のテーマは「思い出かかし」。昔ながらのかかしのほか、世相を反映したかかしなどが会場に並びます。

問い合わせ先 上山市観光物産協会 ☎672-0839

山辺町

第6回やまのべ「星ふるロード」マラソン大会

とき 11月3日(金・祝) 午前9時スタート
ところ 山辺町中央公園(受付、スタート、ゴール)

内容 2km~10kmのコース。山形盆地を一望しながら、「走る喜び」を味わえる楽しいマラソン大会。申込締め切りは9月11日(月)まで WEBは9月18日(月)まで

問い合わせ先 やまのべ星ふるロードマラソン大会実行委員会 ☎664-7263

中山町

第10回元芋煮会 in 中山

とき 9月30日(土) 午前10時30分~
ところ 中山町長崎 最上川中山緑地(河川公園)

内容 グラウンド・ゴルフのホールインワンゲーム、あゆの掴み取り、芋棒煮の振る舞いなどの催しがあります。

問い合わせ先 同実行委員会事務局 ☎662-2114

みみより情報

請願・陳情

6月定例会で審議された請願は、請願者からの撤回の申し出があった2件を除き、新たに提出された2件です。陳情は、新たに提出された1件を所管する委員会に配付しました。各委員会での審査結果は以下の通りです。

件名	提出者	紹介議員	所管委員会	結果
第4号 新規	「ごおうざん」の呼称を「ごおうざん」に改め、国土地理院の地図にある「蔵王山」の表記に関する再検討を求めることについて 佐久間昌夫	小野 仁 今野 誠 伊藤 美代子 松田 孝太郎 菊地 健太郎	環境建設	採 択
第5号 新規	蔵王山の呼び方を「ごおうざん」から「ごおうざん」と変更することについて 蔵王温泉観光協会 ほか4人 会長 伊藤八右衛門	遠藤 和典 小野 仁 川口 充新 武田 隆世 阿曾 隆	環境建設	採 択
第6号 新規	「共謀罪」創設反対に関する治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 山形県本部 委員長 高橋嘉一郎	阿曾 隆	総 務	撤 回
第7号 新規	共謀罪の趣旨を盛り込んだ「テロ等組織犯罪準備罪」を新設する組織犯罪処罰法を改正案を制定しないことについて国に求める意見書の提出に関することについて 山形地区平和センター 議長 小野祭樹	今野 誠 江藤 一朋 佐藤 秀	総 務	撤 回
第1号 新規	北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練等県民保護の施策強化を求めることについて 幸福実現党山形県本部 代表 城取良太		総 務	配付のみ

●議決の結果は、9ページ「議案の賛否一覧表」をご覧ください。

意見書(要旨)

6月定例会で可決された意見書は2件です。関係機関に送付しました。

「改正組織犯罪処罰法」の強行可決に抗議し廃止を求める意見書

犯罪を計画段階で処罰する「共謀罪」を新設する改正組織犯罪処罰法が「テロ等準備罪」という名前を付け、参議院

院本会議で強行可決された。対象者が誰なのか、罪の構成要件がいかなるものなのか、衆参の議論、答弁をもってしても、未だに明らかに不満足な点がある。東京オリンピックを成功させるためにテロ等を排除することには誰も反対する人はいない。問題は、それを口実に一般市民までも取締りの対象になることへの懸念、恣意的な運用による特定の団体、個人の排除、基本的な人権侵害への重大な懸念である。よって、「改正組織犯罪処罰

「ごおうざん」の呼称を「ごおうざん」と変更し、国土地理院の地図上にある「蔵王山」の表記の再検討を求める意見書

山形市の東に存する蔵王は、「おでんとさま」の昇る東方を仰ぎ、畏敬の気持ちを含めて「ごおうざん」と呼びならわしてきた。平成27年4月13日、蔵王山に「噴火警報(火口周辺危険)」が発表された

法」の強行可決に抗議し、断固として廃止を求める。

農業委員会委員の任命に同意(6月定例会)

農業委員会委員の任期が7月19日で満了することに伴い、次の方の任命について全会一致で同意しました。

- 会田 典男氏(大字滑川)
- 安達 良一氏(大字吉野宿)
- 石川 富夫氏(鈴川町)
- 伊藤 博良氏(小立)
- 梅津 実氏(花岡)
- 遠藤 紀江氏(大字大森)
- 大築 義雅氏(下条町)
- 柏倉 傳右衛門氏(大字山寺)
- 金子 祐一氏(大字上楯沢)
- 日下部 洋一氏(大字沼木)
- 草刈 典美氏(大字松原)
- 齋藤 孝一郎氏(上町)
- 佐藤 和宏氏(大字中野目)
- 佐藤 幸悦氏(大字青柳)
- 推名 俊明氏(飯塚町)
- 高橋 一敏氏(大字長谷堂)
- 高橋 権太郎氏(大字常明寺)
- 高橋 徳郎氏(蔵王上野)
- 丹野 都弘氏(大字成安)
- 長澤 弘氏(大字門伝)
- 新関 さとみ氏(大字古館)
- 丸尾 宏氏(大字七浦)
- 森田 誠一氏(大字村木沢)
- 鎌水 豊氏(大字切畑)

人事案件

固定資産評価員の選任に同意(5月臨時会)

固定資産評価員に、玄地昭敏氏(現資産税課長)を選任することに、全会一致で同意しました。

市政のことが聞きたい



一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針について、市長や担当する各部長などに質問することです。6月定例会では、6月20日と6月21日の2日間で8人の議員が質問を行いましたので、主な質問を紹介します。



安心して暮らせるまちづくりに積極的な取り組みを

齋藤 淳一 議員

市民の安全安心を一層高めるために、消防救急隊と病院をつなぐICT（情報通信技術）医療の導入を急ぐべき

と考えるがどうか。
A タブレット端末を使用し、消防内での情報共有システムを活用している消防本部もある。既にICTを活用している

る事例を調査研究しながら、タブレット端末を使った救急業務におけるICTの導入を検討していく。

ICT医療を導入することで、文字通り「世界に誇れる・健康医療先進都市」ができると思うがどうか。
A ICTの技術革新による医療の質の向上や患者負担の

質問者

質問の要旨

齋藤 淳一
(緑 政 会)

ICT（情報通信技術）医療、福祉協力員、PFI事業、山形市立商業高等学校、中学校における「防災部」 ほか

田中 英子
(翔 政 会)

健康医療先進都市に向けて、白洲次郎山荘の観光資源化、東京オリンピック・パラリンピックに向けて ほか

尾形 源二
(無 会 派)

政策形成・決定はスピード感も必要だが、万機公論に徹し、丁寧な ほか

高橋 昭弘
(市民連帯山形市議団)

小中学校の学び環境、国際交流の在り方、除雪、山寺の景観と山寺小中学校 ほか

川口 充律
(市民連帯山形市議団)

仙山連携、南沼原小学校、再生可能エネルギー導入の促進、生活排水における悪臭などの解消に向けて ほか

仁藤 俊
(翔 政 会)

山形ブランドの戦略と広報・日本遺産、コミュニティバス東部循環線・東部エリアの充実、子どもの貧困と子ども食堂 ほか

浅野 弥史
(翔 政 会)

企業版ふるさと納税の活用、PCBの処理、子ども達の教育環境整備、医療的ケア児への支援、西公園の有効活用 ほか

小野 仁
(緑 政 会)

財源の見通等、健康医療先進都市、中核市移行に伴う取組等、防災対策、体育施設、観光行政、福祉政策、教育行政

軽減が、健康医療先進都市の実現にも資するものと考え。今後とも技術の進歩や国・県の動向を注視しながら、ICTの活用も研究していく。

福祉まるごと相談、地域包括支援センターとの多様なネットワークを整備することで、見守りなどの活動が円滑に行えるようにしていく。

福祉協力員制度は時間の経過とともにさまざまな課題が生じてきている。今後、どのように支援していくのか。
A 今後、さらに民生委員や

PFI事業ではこれまでの入札制度と違い、多くの市内企業が受注機会を失うのではと懸念している。そうならない制度づくりは可能なのか。



▲国内外で高い評価を得ているロチェスター市のメイヨークリニック



田中 英子 議員

健康医療先進都市の実現に向けて



▲ICT医療の早期導入を期待する

- Q** アメリカの医療先進都市ロチェスター市を視察した成果をどう施策に生かすのか。
- A** ロチェスター市の施策には、患者第一の考え方が根付いており、クリニック関連事業に従事する市民の生活環境を向上させる取り組みなど、今後の施策展開へ、たくさんヒントをもらったところがある。
- Q** 健康医療先進都市の実現に向けて、市独自に受動喫煙防止条例を制定してはどうか。
- A** 国が進めている受動喫煙の対策強化の動向を注視しながら、立て替え施行により分離発注を行った事例もある。今後、PFI発注の際の条件設定でVFMとの整合性が図れるかなどを研究していく。
- Q** 東京都荒川区では全中学校に部活動として防災部が設置されている。本市も各中学校に設置してはどうか。
- A** 山形市地域防災計画との
- Q** 近年、妊産婦や若年層の喫煙者が増えていると聞く。喫煙が及ぼす健康被害の啓発活動を行うべきではないか。
- A** 今後も乳幼児健診などのあらゆる機会を捉え、関係機関との連携も図りながら、啓発に取り組んでいく。
- Q** 乳がん検診時に、高濃度^{※2}乳房の通知や超音波検査の助成を行うてはどうか。
- A** 今後、国の方針に沿って進めていくとともに、超音波検査への助成は、受診促進の観点からも調査研究していく。
- Q** 白洲次郎氏にゆかりのある東京都町田市や大分県竹田市と連携して、白洲次郎サミットを開催してはどうか。
- A** 映画を基軸に置きながら、プロオーケストラの存在や、豊かな食文化、伝統工芸などの地域資産との連携や融合を意識した内容で、6月14日に申請した。日本初となる映画関連も踏まえ、先進地に学びながら、本市の中学生に合う防災への関わり方を模索していきたい。
- Q** 都市計画道路美畑天童線と国道348号線との交差点部は、根本的な渋滞解消にはつながっておらず、歩道が狭く通学する児童の家族からは不満の声も出始めている。山形西高の南西角交差点までの170m区間を、早期に整備すべきと思うがどうか。
- A** 抜本的な解決を図るには、国道348号線の改良が必要である。道路管理者の県に対し、今後も積極的な要望を行っていく。また、歩行者の安全対策として、歩道の連続確保なども検討していく。
- Q** 旧白洲次郎山荘の中に入れるようになることが前提となるため、一般公開に向けての考え方などを関係者と話し合っていく。
- Q** 障がい者スポーツの環境整備をどう考えているのか。
- A** 利用している障がい者や団体の意見を聞きながら、障がい者スポーツの用具などの環境整備を検討していく。
- Q** つながりが薄い異文化と映画をどのように結び付けて、ユネスコ文化創造都市の認証を得るのか。
- A** 映画を基軸に置きながら、プロオーケストラの存在や、豊かな食文化、伝統工芸などの地域資産との連携や融合を意識した内容で、6月14日に申請した。日本初となる映画
- Q** 北朝鮮の弾道ミサイルの脅威に対し誰もが一目で分かる避難行動マニュアルを作成し、自主防災組織などを通して広く市民に周知してはどうか。
- A** 分かりやすい避難行動マニュアルを作成し、7月中を目途に自主防災組織などを通じて、広く市民に周知を図っていく。
- Q** 南沼原小学校新校舎建設の進行状況はどうか。
- A** 現在実施しているPFI導入可能性調査の結果により事業手法を決定した上で、平成29年度内に策定する基本構想の中で建設スケジュールをまとめることになる。

※1 VFM…Value For Money。従来の方式と比べてPFIの方が総事業費をどれだけ削減できるかを示す割合。
※2 高濃度乳房…乳腺の密度の濃い乳房で、乳房エックス線撮影では全体が白く写り、同じく白く写るがんを見つけにくい。



政策決定は万機公論に決し 普遍的且つ公平に決すべし

尾形 源一 議員



▲平成31年4月開園を目指す(仮称)東部拠点保育所



不登校児童生徒への 支援充実を図れ

高橋 昭弘 議員

合わせたリノベーションなどの手法を組み合わせ、今後、中心市街地の市街地再開発事業などによる土地の高度利用などを図っていく。

Q ひと・物・情報の交流拠点形成を完結させるべく、道の駅の1カ所は大野目付近に整備すべきではないか。

A 道の駅天童温泉からの距離が約7kmで、国が示した目安とされる10〜20kmに満たない点や周辺の開発状況から候補地に入らなかった。

Q 定住人口増加のためには、市街化区域を第一義的にターゲットにするべきではないか。

A 都市計画マスタープランでは、宅地分譲時の最低敷地面積の緩和を先行して実施した。また、移住者のニーズに

Q (仮称)東部拠点保育所整備の検討内容と、現在の進行状況はどうか。また、拠点の機能は何を考えているのか。

A 敷地面積や形状、交通や周辺環境への影響などを比較検討した結果、緑町一丁目の県有地を選定した。平成28年度に基本設計を行い、29年度は実施設計を予定しており、31年4月開園に向け事業を進めている。拠点機能として、特別な支援が必要な子どもへの支援などに取り組んでいく考えである。

Q いじめの実態把握と取り

している。

Q 不登校には、専門性のあ

A 本市では配置していないが、村山教育事務所に派遣を依頼できる。また、生活福祉課などに相談員を配置し家庭への支援をしているが、今後、

組みはどうなっているのか。また、いじめた当事者へは、どのように指導しているのか。

A 日常的な児童生徒の観察や定期的なアンケート、面談による実態調査を行っている。どのような場合でも毅然とした態度で、厳しくも温かい指導をしていくよう、校長を通して全教職員に指導している。

Q タブレット型パソコンの導入は、不公平が生じないよう全校一斉に導入すべきではないか。また、指導者の教育も重要と考えるがどうか。

A 29年度はモデル校や総合学習センターに導入し、研究成果を踏まえて全校への導入計画を作成する。この計画に同センターで行う予定の研修を加え、モデル校での実践例を全校に紹介し、教職員のス

他市の活用法を調査しながら引き続き検討していく。

Q NPOなどと連携し支援する仕組みを作っているか。

A 市内に不登校生を支援する施設が3カ所あり、自由に集える居場所を提供している。利用する児童生徒も数名おり、校長判断での出席扱いのケースもある。今後も学校と支援

キルアップも図っていく。

Q 幼少期から、文字や読書に親しむブックスタートを導入してはどうか。

A 図書館で作成した「絵本とあそぼう」という、本を紹介する冊子を1歳6カ月児健診時に渡している。今後も幼いころから本に触れ、本を読むことの楽しさが感じられる取り組みを進めていく。

Q 学区の再編も含めて市教育基本計画を見直し、教育力アップを実現するプログラムを策定すべきではないか。

A 現在、さらなる教育力の向上を目指した計画の策定に取り組んでいる。学区は、望ましい学校規模の実現に向けて、地域の方の声を聞きながら慎重に検討していく。

施設の連携を深めていく。

Q 平成27年6月の一般質問で、定期健康診断業務が行われる期間の養護教員の補助員配置を提案したが、これまでの調査、検討状況はどうか。

A 他市でも負担軽減の取り組み事例があり、その成果や課題などを把握しながら引き続き調査していく。

Q 不登校の児童生徒数の現状はどうか。

A 平成28年度は小学校60人、中学校171人で、27年

度より小学校は18人、中学校は8人増えている。担任などが家庭訪問や教育相談を行い、教育相談員やスクールカウンセラーも本人や保護者を支援

※1 ブックスタート…すべての赤ちゃんに周りで楽しく温かいひとときがもたれることを願い、一人ひとりの赤ちゃんに、絵本を開く楽しい「体験」といっしょに「絵本」を手渡す活動。

※2 スクールソーシャルワーカー…いじめや不登校、虐待・貧困など、学校や日常生活における問題に直面する子どもを支援する社会福祉の専門家。



▲無散水消雪道路の整備で子ども達に安全安心を



川口 充律 議員

人口30万達成の前提 仙山圏交通網整備の再検討を



▲美観整備に向け改修が期待される山寺小中学校の屋根

- Q** 学校外でのスポーツ活動を部活動として認めるか否かは学校により異なっている。なぜ一律の基準ではないのか。
- A** 各学校の実態などが異なるため、今後、各学校の実態を把握し、調査研究していく。
- Q** 過度な部活動の抑止に努めるため、顧問や外部コーチに対する科学的トレーニング
- Q** 仙山圏交通網整備を考慮する中で、仙山線の線路等級引き下げをどう捉えているのか。
- A** JR東日本から、運行状況に関して仙山線の利用者に影響を及ぼすような変更はない旨の回答を得ている。今後も、仙山線の機能強化や高速化に向けた協議や関係機関への要請、勉強会などを行いながら機運の醸成を図っていく。
- Q** 仙山圏交通網の整備調査結果に示された施策の事業化には、費用面や技術面などから課題も多い。仙山圏交通網の整備によらない人口増の手
- Q** 法などの研修会を5年に一度開催してはどうか。
- A** 過度な部活動の抑止を含めた運動部活動の適正化は全国的な課題であり、5年に一度の研修も検討したい。国が30年3月の公表に向けてガイドラインの作成を進めていることも踏まえ、引き続き適正化に努めていく。
- Q** 段を再検討してはどうか。
- A** 山形市発展計画に掲げる取り組みを交通網の改善と合わせて進めていく。
- Q** PPP/PFI手法導入に係る優先的検討基本方針が4月に策定されたが、検討の対象となる南沼原小学校は、施設整備のみの導入を検討するのか。もしくは、整備後の学校の運営・経営や跡地利用なども含めた検討となるのか。
- A** 南沼原小学校の校舎等改築事業は、PFI導入可能性調査を実施している。整備事業の範囲は調査の結果に基づき判断することになるが、教育事業の実施は、従来どおり本市が行うことになる。
- Q** 新校舎建築後の跡地に、図書館や文化・映像・郷土資料の収蔵展示、公文書館などの機能を合わせ持った、複合文化施設を整備してはどうか。
- A** 移転後の跡地利用は今後の検討課題であり、公共的活用や売却による民間活用など、本市にとって最も適切な利用を目指して検討していく。
- Q** 自然エネルギーを活用した無散水消雪道路の整備は、交通量の多い各小中学校の主要な通学路を優先的に進めてはどうか。
- A** 主要な通学路の消雪化は、莫大な事業費が掛かるため対応が難しいが、交通量が多い所や危険な箇所は、道路の拡幅整備に合わせ、歩道の無散水消雪化などの交通安全対策を図っていく。
- Q** 海外友好姉妹都市との交流は、教育交流などの特定分野に特化してはどうか。
- A** 今後、相手方の特性や希望を把握しながら、具体的な分野での交流を検討していく。
- Q** 須川西部や東部山間地域と同様に、滝山地区の国道13号線の東側を除雪作業の自主判断区域としてはどうか。
- A** 悪臭対策として、浄化槽設置者を対象とした清掃料金の補助を実施してはどうか。
- A** 県では水質検査を怠った方への指導、本市では悪臭などの発生原因者への指導・助言を行っている。今後さらに県との連携を密にして指導の徹底に努めていく。浄化槽の清掃は、負担公平の観点から、今後とも設置者負担をお願いすべきものと考えている。
- Q** 高年齢者の単身世帯や身寄りのない方の市営住宅入居に係る連帯保証人の資格要件を緩和してはどうか。
- A** 連帯保証人のあり方は、国が保証会社の活用など家賃債務保証に関する施策検討を進めていることから、国や他自治体の動向を注視していく。
- Q** 下水道未接続に起因する

※ 線路等級…等級により線路の保守を行う期間や列車の本数、速度が異なる。



積極的な山形ブランド戦略で「日本一」を全国へ！

仁藤 俊議員

Q 山形ブランドを広めるため、ネーミングやロゴデザインを公募してはどうか。

A 公募自体がブランド戦略のPRになることから、プロジェクト名やロゴの公募を含めて検討していく。

Q 本市が誇れる全国1位、2位の品や産業などを、もつと全国に発信してはどうか。

A 日本一の芋煮会フェスティバルの開催で、郷土料理「芋煮」の材料を全国に発信している。それ以外の日本一の項目は背景を調査し、PRの素材としての活用を検討し



▲魅力ある山形ストーリーで日本遺産の認定を

ながら、全国に発信していく。

Q 山形ストーリーの日本遺産認定に向けたプロジェクトチームを発足してはどうか。

A 山寺や紅花、蔵王などさまざまな魅力ある文化遺産に関わるストーリーの日本遺産認定に向け、県の考えとも合わせながら、積極的に連携して取り組んでいく。

Q 観光客や市民の利便性向上のため、停留所近くの歴史や文化スポットの説明などの案内板を設置してはどうか。

A 中心市街地の観光施設などの37カ所の案内板に、市街地マップと案内施設のQRコードを追加するなど、分かりやすい表示に更新している。新たな名所や施設への案内板設置は、施設管理者や関係機

関と十分に協議していく。

Q 祭りやイベントが開催される中心市街地で、トイレの使用に協力いただける民間の企業や店舗などに、センスある統一した「山形トイレマーク」を設置してはどうか。

A 統一したマークや他の手法も含めて検討し、企業や商店街など、関係機関の協力や理解が得られるよう協議していく。

Q 中心市街地の公共施設のトイレの一部を、障がい者や高齢者、子育て世代にやさしいユニバーサルデザインのトイレに改修してはどうか。

A 差別解消条例に基づき実施計画を策定するが、障がい者が利用しやすい施設整備も盛りこみたいと考えている。

Q 市街地飲食店の活性化のために、東西循環線バスの運行時間を延長してはどうか。

A 利用実態調査などを適宜行いながら、継続的に運行内容を検証していく。

Q 子どもの貧困の実態を把握し、確かな支援を行うため、子どもの貧困実態調査を実施すべきではないか。

A 全体像を把握する統計的な調査は実施していないことから、調査の方法も含めて、今後検討していく。

Q 子ども食堂を本当に必要としている子どもを救う手立てが必要ではないか。

A 地域の福祉関係者との協力を密にし、利用が適当な子どもの把握と利用への連携を強化していく。

Q 小中学校の共同事務室を創設し、予算の効率化を図ってはどうか。

A 共同学校事務室の創設は、今後、県教育委員会の考えや、校長会、事務部会の意向を聞きながら、検討していく。

Q 医療的ケア児および重症心身障がい児の受け入れ施設に対して、今後どのような支



斬新な施策展開でより良い山形へ！

浅野 弥史議員

Q 企業版ふるさと納税制度を活用してはどうか。

A 地方創生総合戦略に位置付けている4つの重点政策に

係る事業については、今後の新規事業も含めて企業版ふるさと納税活用の可能性を検討し、山形応援団^{※3}にお願いするなどのPRに努めていく。

Q 未処理のPCB使用製品などの保管・管理・処理の状況はどうか。

A 高濃度PCB廃棄物462個、低濃度PCB廃棄物57個を施設ができる倉庫や保管庫に、適切に保管・管理している。また、処理期限も定められていることから、処理施設と調整を図りながら、計画的に処理していく。

Q 必要な備品や消耗品を購入入できるよう、小学校の消耗品費を増額してはどうか。

A 備品費を減額した分、消耗品費を増額するなど、学校の希望に沿うような予算の配分に努めている。今後も全体の予算の枠組みの中で、できる限り希望に沿った配当となるよう努めていく。

※1 ユニバーサルデザイン…障がいや年齢、性別や国籍などに関わらず、すべての人が使いやすい、安全で便利なデザイン。
※2 差別解消条例…山形市障がい理由とする差別の解消の推進に関する条例。
※3 山形応援団…山形にゆかりがあり、首都圏で活躍される企業、団体および個人の方を募り、企業誘致活動や観光誘客など、山形市政全般を応援してもらうために結成。



▲乳児用液体ミルクの早期解禁を



小野 仁 議員

災害時にも有用な 液体ミルクの活用促進を



▲西公園を宿泊可能なキャンプ場へ

Q 液体ミルクは外出時や災害時に赤ちゃんに手軽に飲ませられるミルクである。防災対策の観点から、液体ミルクをどう認識しているのか。

A 災害時の避難所で、お湯が使えず粉ミルクが作れない状況では、液体ミルクは有効な物資になると考えているが、現時点で日本での製造販売が認められていないため、公助備蓄とすることは難しい。

Q 地方自治体の基金残高の増加を理由とした、国の地方交付税削減論をどう考えているのか。

Q ふるさと納税は、返礼品ではなく、政策や事業を理解してもらうべきである。動物愛護センター設立を予定している本市として、動物の殺処分ゼロを目指す事業に対する寄付を募ってはどうか。

A 寄付の使い道は健康医療先進都市の実現、子育て・教育環境の充実、市政の一般に対する寄付の3つだが、今後、より具体的な事業を追加するかどうか、調査検討していく。

Q 重粒子線がん治療事業で、本来の山形大学の教育研究機

Q 動物を愛護する市民の意識の高揚を図り、人と動物とが共生できる社会の実現のために、動物愛護に関する条例を制定してはどうか。

A 中核市移行に伴う権限移譲で、動物の保護・収容などの業務を実施することになる。業務の実施に当たり、本市としての方針を示す必要があることから、条例を制定して施策を推進していく。

Q 視覚障がい者用誘導ブロックの問題点を改善し整備

Q 障がいを持つ方へのサービスが滞ることがないよう、同行援護従事者を確保するための養成研修の開催を、県に強く働き掛けてはどうか。

A 同行援護者の増員につながるように、研修の回数や開催場所を増やすよう県に要望し、視覚障がい者のニーズに対応できるよう努めていく。

援を検討しているのか。

A 7月から医療的ケア児や重症心身障がい児に対する調査を行い、調査結果を踏まえ、必要なサービスを障がい児福祉計画に取り入れていく。

Q 西公園を宿泊が可能なキャンプ場にしてはどうか。

A 管理および防犯体制などの課題を整理した上で、十分

に協議を行いながら検討していく。

Q 山形まるごとマラソンの3kmの部に親子枠を創設してはどうか。

A 関係団体とともに検討していく。

Q ハラル認証取得可能な、と畜場と食肉加工場を整備し、

能を維持・継続していくことはできるのか。

A 健康医療先進都市の実現に向け、東北・北海道地区で初めてとなる重粒子線がん治療事業を、その中核として位置付けることに変わりはない。

Q 山形牛の販路拡大とPRを検討してはどうか。

A と畜場および食肉加工場の建設には相当の費用が掛かることから、今後、調査研究していく。

Q 本市単独で建設が困難な場合は、仙台市と連携して建設し、山形牛と仙台牛の輸出拡大を図ってはどうか。

することは、差別解消条例の目的に則した必須条件であると考えらるがどうか。

A 国のガイドラインに基づくとともに、視覚障がい者の方々の意見を反映しながら、誘導ブロックの整備を進めてきた。今後も、さらに識別しやすく、適切な誘導が図られるよう、差別解消条例に基づく合理的な配慮を行いながら整備を進めていく。

A 諸国への輸出拡大などは、仙台市の意向も踏まえて対応していく。

Q 出生率向上のため、特定不妊治療費の助成要件を緩和してはどうか。

A 現在の補助基準は90%以上の世帯が該当することから、当面は現行の助成制度を継続していく。

※ ハラル認証…「ハラル」=イスラム教で「許されている」という意味（アラビア語）。イスラム教が摂取を禁じている豚肉やアルコール等を使わないなど戒律に従って製造したことの証明。宗教等の見解の相違のため、ハラル認証には国際的な統一基準はない。

議場見学会 & 演奏会を開催します

市議会を身近に感じていただくため、市議会のしくみの説明や本会議場、議長室などの見学会を開催します。また、本会議場内において**山形交響楽団による演奏会**（弦楽四重奏を予定）を開催しますので、ぜひご参加ください。

期 日：平成29年8月18日(金)

時 間：午後3時30分～5時

対象者：山形市内に在住・在勤の18歳以上の方 60名

《申し込み方法》

はがきまたはメールにて、枠内の必要事項をご記入のうえ、ご応募ください。**7月31日(月)必着**。

(※電話によるお申し込みは取り扱いません。)

なお、応募多数の場合は抽選となります。応募締め切り後、抽選結果と当日の詳しいご案内を送付いたします。

《申し込み・お問い合わせ先》

山形市議会事務局総務課 TEL023-641-1212 内線705

〒990-8540 山形市旅籠町2丁目3-25

E-mail gikaisomu@city.yamagata-yamagata.lg.jp

【申し込み必要事項】

◎必須事項

- ①郵便番号・住所 ②氏名 ③年齢
- ④電話番号（日中に連絡がとれるもの）

◎該当する方のみ

- ⑤複数での申し込みの場合
 - ・ご自身を含め、全員の氏名・年齢（1申し込み3名まで）
- ⑥身体などの事情により配慮を必要とする場合
 - ・必要な配慮について具体的にお知らせください。（車いすの利用など）

（応募によって得た個人情報は、本募集に関する以外に使用しません。）



はながたベニちゃんの **教えて!!** 議会あれこれ

Q 質問席ができたベニ？

A 本会議場の議員席側の一番前に新しく質問席を設置して、6月定例会の一般質問から使用したよ。議員と、市長や部長との距離が近くなることで、より緊張感のある活発な質問や答弁ができるようになり、傍聴席の人からも、どの議員が質問しているか分かりやすくなったよ。



▲新しく設置された質問席

9月定例会の日程 (予定)

9月7日(木)
～9月29日(金)

日程は変更になる場合があります。
詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎023(642)8404

新メンバーで 議会云報をつくりま



▲左から高橋(昭)、阿曾、武田(聡)、浅野、松田委員

5月の臨時議会にて議会報も新たなメンバーで作成・編集していくことになりました。2年前、より身近で手にとってもらえる議会報にしたいとさまざまな検討を行い、「みちしるべ」としてリニューアルしましたが、今後も「分かりやすさ」・「興味深い内容」を追求しながら、議論の経過と結果を中心にお伝えしてまいります。そして、議会全体の評価として「いいね!」と取り組んでまいります。

議会報委員長 武田 聡
副委員長 阿曾 昭
委員 高橋 孝男
松田 弥史
浅野 弥史